

とつかハートプランとは

とつかハートプランは、戸塚区で暮らし、学び、働くすべての人が協力しながら進める「戸塚区地域福祉保健計画」の愛称です。

とつかハートプランでは、「誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」を基本理念として、区民・地域団体・関係機関・事業者の皆様と戸塚区役所、戸塚区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等の協働により、支えあい、助けあえる地域社会の実現を目指します。

平成18年度より第1期計画が始まり、令和8年度から第5期とつかハートプラン（5か年）が始まりました。

地区別計画とは

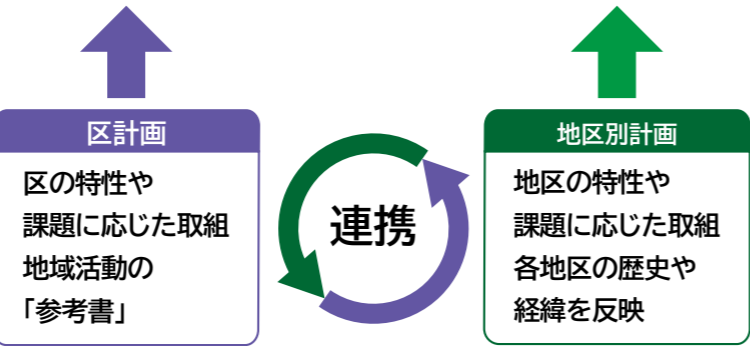
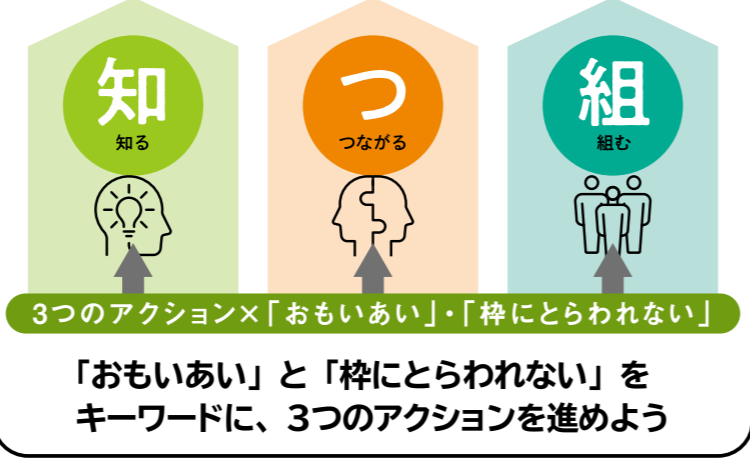
地区別計画は、「こんなまちにしていきたい」という思いの実現や、地域の特性に応じた課題にきめ細かく対応していくために、連合町内会自治会・地区社会福祉協議会のエリアごとに策定・推進する計画です。地区ごとに住民の皆様が中心となり、各地区の状況に合わせた様々な方法で話し合いを重ね、「目指す地域の姿」、「それに向けた今後5年間の目標や取組」をまとめています。

地区住民・関係機関等が地域連携チーム（戸塚区役所・戸塚区社会福祉協議会・地域ケアプラザ）と連携して、策定・推進にあたります。各地区の取組だけでは解決が難しい課題などについては、区計画での取組を充実させていきます。

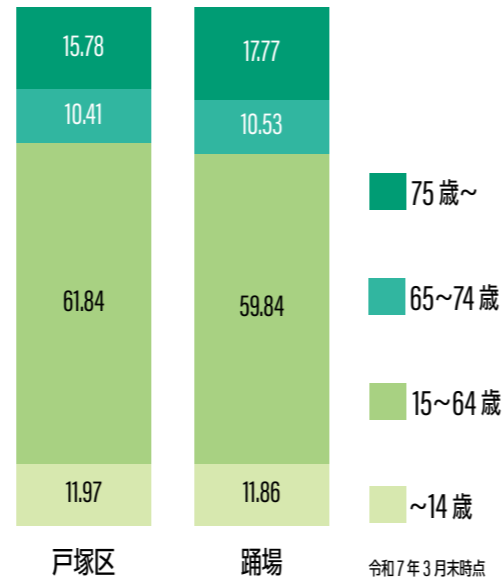


戸塚スタイル

「3つのアクション」



地区 data 踊場地区 年齢4区分人口割合 (%)



出典：「地区概況シート」（健康福祉局作成）
人口情報は、住民基本台帳の登録人数から算出しています。
データ処理方法の違いから、横浜市統計ポータルの人口情報とは一致しません。

お問合せ先
戸塚区役所 福祉保健課 事業企画担当
電話：866-8424 FAX：865-3963
to-tihukuho@city.yokohama.lg.jp

社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
電話：866-8434 FAX：862-5890
info@totsukashakyo.com



とつかハートプラン
ホームページ

このリーフレットは、区民の皆様からお預かりした共同募金を活用して作成しています。

第5期とつかハートプラン

第5期
令和8-12年度

踊場地区ハートプラン

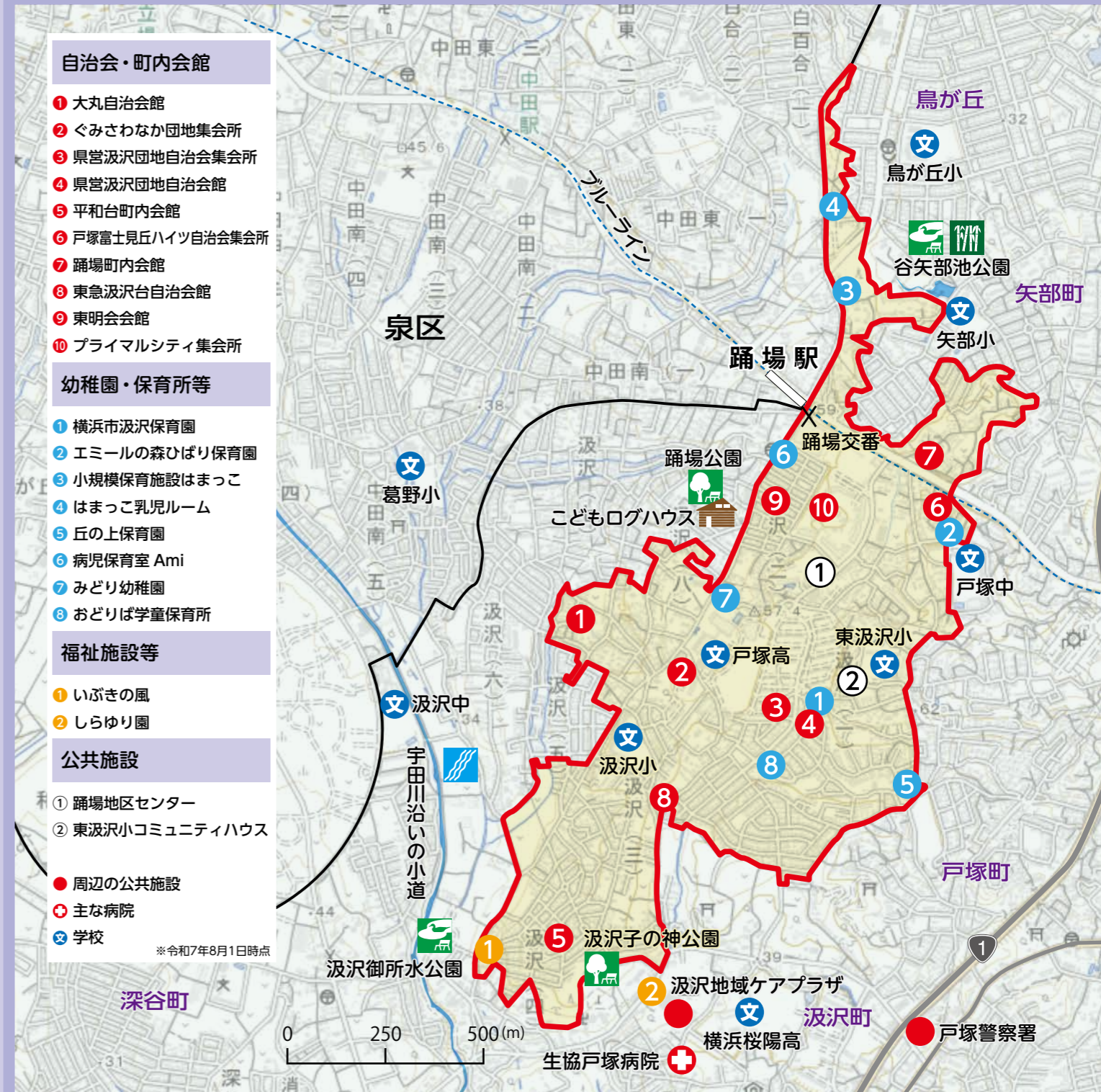
（地域福祉保健計画）



踊場地区プロフィール

地域は東西斜面を含む小高い丘陵地にあり、どこからでも富士山が望める落ち着いた住宅地です。宅地化が始まってから約90年。地下鉄踊場駅が開業して宅地化の速度が速まり始めてから25年。多世代の住民により成り立つ踊場地区はそのほとんどが住宅地によって構成されていますが、地域の課題を全員で解決していく風土のあることが大きな魅力です。

あらゆる地域活動に積極的な会議等を実施すると共に、社会変化に対応した活動に留意し、努力を重ねています。一方で、連合体育祭やおどりば文化まつりといった参加型のイベントを様々な団体と手を取り合って開催しています。



※令和7年8月1日時点

安心して暮らせるまち・踊場 —話し合いと情報共有から始まるまちづくり—

振り返り 踊場地区の取組



第4期における主な活動と取組



■ 連合体育祭



■ 文化まつり



■ クリーンデイ



■ さかみちプロジェクト



■ 認知症講座



■ ちょこっとボランティア



■ ふれあい午後のカフェ



■ 健民ウォーキング



■ 流しそうめん大会

第5期の目標



安心して笑顔で暮らせるまちづくりを推進します

(1) 「きずな づくり」

◎地域ぐるみで安心して暮らせるまちづくりを実現するため、仲間づくりの場の強化充実を図ります。



(2) 「元気 づくり」

◎みんなが明るく暮らすことができるよう、子どもたちから大人までのすべての世代の元気づくりと健康づくりの実践に取り組みます。



(3) 「安心 づくり」

◎社会の変化に対応するため、防災・防犯対策の充実を図ると共に、高齢化社会を見据え認知症などの知識の学びを推進します。

